



# Cisco DNA Spaces と ServiceNow アプリケーションの統合

この章では、Cisco DNA Spaces を [ServiceNow] アプリケーションと統合する方法について説明します。

- [Cisco DNA Spaces と ServiceNow アプリケーションの統合 \(1 ページ\)](#)

## Cisco DNA Spaces と ServiceNow アプリケーションの統合

この章では、Cisco DNA Spaces を [ServiceNow] アプリケーションと統合する方法について説明します。

### ServiceNow

Cisco DNA Spaces は **ServiceNow** アプリケーションと統合できるため、Cisco DNA Spaces アプリから **ServiceNow** にデータを自動転送して、そのサービスを利用できます。



(注) 現在、**ServiceNow** 統合サポートは、プロキシミティレポートでのみ利用できます。

### Cisco DNA Spaces と ServiceNow の統合

Cisco DNA Spaces を ServiceNow アプリケーションと統合するには、次の手順を実行します。



(注) ServiceNow アカウントがあり、必要なタスク ID を作成していることを確認してください。

**ステップ 1** Cisco DNA Spaces ダッシュボードの左上に表示される 3 本線のメニューアイコンを選択します。

**ステップ 2** [Integration] > [ServiceNow] の順に選択します。

**ステップ 3** 表示される [ServiceNow Integration] ウィンドウで、ServiceNow アカウントの ServiceNow URL、クライアント ID、および秘密鍵を入力します。

**ステップ 4** [Register] をクリックします。

**ステップ 5** 手順 2 で表示される [Authentication] をクリックします。

ServiceNow ログインウィンドウにリダイレクトされます。

**ステップ 6** ログイン情報を入力し、[Login] をクリックします。

Cisco DNA Spaces が ServiceNow との接続を確立しようとしていることを示すメッセージが表示されます。

**ステップ 7** [Allow] をクリックして統合を認証します。

接続に成功すると、[ServiceNow Integration] ウィンドウに [Active] ステータスが表示されます。[Disconnect] リンクを使用していつでも切断できます。

**ステップ 8** 次に、ServiceNow アプリケーションを使用する Cisco DNA Spaces アプリで、タスク ID を設定します。たとえば、Proximity Reporting アプリで、レポートを ServiceNow アプリケーションに自動転送するには、次の手順を実行します。

a) プロキシミティレポートを開きます。

b) [Create Report] をクリックします。

c) [Look Up Summary] ウィンドウで、レポートを生成するユーザー名または MAC アドレスを検索します。たとえば、00: で始まるすべての MAC アドレスを表示するには、[Search] フィールドに 00: と入力します。

見つかったすべてのデバイスの MAC アドレスが一覧表示されます。

d) レポートを生成する MAC アドレスを確認します。

e) [Time Range] 領域で、レポートを生成する期間の開始日と終了日を入力します。

f) [Auto-submit report data to ServiceNow task] をオンにします。

(注) [Auto-submit report data to ServiceNow task] チェックボックスは、ステップ 1 からステップ 7 で説明した、ServiceNow と Cisco DNA Spaces との統合を認証した場合にのみ表示されます。

g) [DiagnosticTask ID] フィールドに、ServiceNow アプリケーションで作成されたタスク ID を入力します。

(注) [DiagnosticTask ID] フィールドは、[Auto-submit report data to ServiceNow task] をオンにした場合にのみ表示されます。

h) [Report Name] フィールドに、レポートの名前を入力します。

i) [Generate Report] をクリックします。

レポートが生成されると、このレポートは ServiceNow アプリケーションに自動的に転送されます。ServiceNow アプリケーションはこのレポートを使用して、設定されたタスク ID に関連するタスクを実行します。